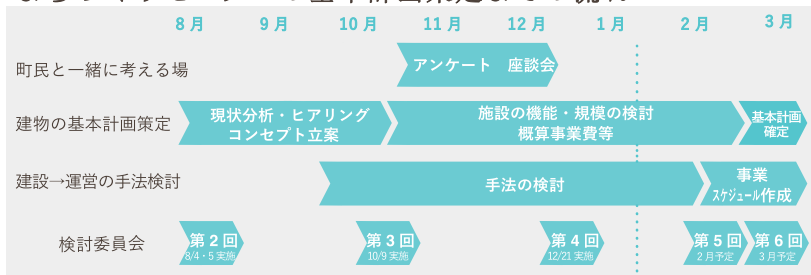


全世代・全員活躍 まちづくりセンター

まちづくりセンターの基本計画策定までの流れ

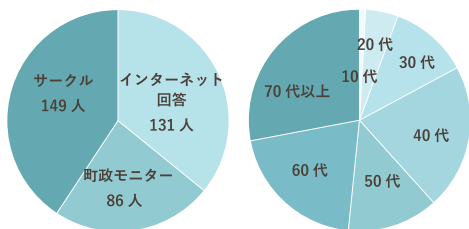


第4回委員会を行いました

12月21日に第4回全世代・全員活躍まちづくりセンター整備検討委員会を行いました。今回は、アンケートや座談会の結果、今後の進め方、建物の配置や規模、機能等について、内容の共有と検討を行いました。

アンケートの結果

期間 2020年11月15日 - 11月30日
回答者 366人



多く聞かれた意見の例

- ・気軽に立ち寄れる場所になると良い
- ・開放的な場所であると良い
- ・喫茶や食事ができゆっくり過ごせる場になると良い
- ・文化的な催しが企画や体験できる場になると良い 等

座談会の結果

様々な立場の方からセンターに期待することや配慮すること等の意見をいただきました。

今後の進め方について

全体のコスト削減やコンセプト実現の観点から、民間の創意工夫を取り入れる方法が効果的ではないかとの考え方が示されました。町では、実際の設計段階でも事業者等との設計対話等を通じ、これまでの議論ができる限り反映されるように事業を進めていきます。

建物の配置について

配置のポイントとして以下の3点が整理されました。今後、平成29年度の「久御山町中央公民館あり方検討委員会」での議論の結果をベースに具体的な使い方をイメージしながら機能の明文化をしていきます。

- ①現在の中央公民館と同じ場所での建て替え
- ②今ある役場の広場空間をアップデートし、まちづくりセンターと一体的な屋外広場を整備する
- ③水害にも配慮した配置計画とする

